

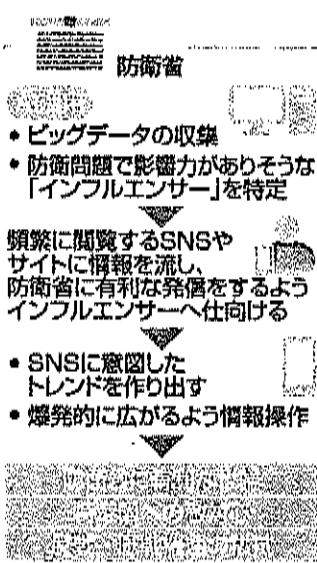
12/10 稲井

# 防衛省が世論工作研究

## AI活用 SNSで誘導

防衛省が人工知能(AI)技術を使い、交流サイト(SNS)で国内世論を説導する工作の研究に着手したこと。この日、複数の政府関係者がこの取材で分かった。インターネットで影響力がある「インフルエンサー」が、ハサウエイを囲撲としている。

無意識のうちに同省に有利な情報を発信するように仕向けたり、防衛政策への支持を広げたり、有事で特定国への敵対心を醸成、国民の反戦・厭戦の機運を払拭つたじかみネット空間でのトルスマーケティング(ステマ)」の手法と重なる。同省は「企業の「マーケティング技術と同じで違法性はない」と説明が求められる。



「防衛省による世論操作工作的イメージ」と説明する。【4面に表題説明】  
防衛省が頻繁に閲覧するSNSやサイトに情報を探し、防衛省に有利な発信をするようインフルエンサーへ仕向ける。  
世論説導を図るのも、「一般的な投稿を盛り宣伝する「ステマ」」の手法と重なる。

「防衛省による世論操作工作的イメージ」と説明する。【4面に表題説明】  
防衛省が頻繁に閲覧するSNSやサイトに情報を探し、防衛省に有利な発信をするようインフルエンサーへ仕向ける。  
世論説導を図るのも、「一般的な投稿を盛り宣伝する「ステマ」」の手法と重なる。

「防衛省による世論操作工作的イメージ」と説明する。【4面に表題説明】  
防衛省が頻繁に閲覧するSNSやサイトに防衛省側の情報を流す、「インフルエンサー」が無意識に有利な情報を出すよう仕向けるという。防衛省が望むトレンドができるれば、爆発的な広がりになるSNSで情報操作を繰り返す。

「防衛省による世論操作工作的イメージ」と説明する。【4面に表題説明】  
防衛省が頻繁に閲覧するSNSやサイトに防衛省側の情報を流す、「インフルエンサー」が無意識に有利な情報を出すよう仕向けるという。防衛省が望むトレンドができるれば、爆発的な広がりになるSNSで情報操作を繰り返す。

複数の政府関係者によると、日本の分野の能力獲得が必要だと判断した。改定された安全保険問題、文書化も、情報戦への対処力向上を図った。

